

2007年日本建築学会教育賞

候補業績 募集要領

1. 賞の対象

日本建築学会教育賞（教育業績）

会員による建築教育であって、長年の活動によってその成果が認められ、建築教育の発展ならびに社会に顕著な貢献をした優れた教育を対象とする

日本建築学会教育賞（教育貢献）

会員による建築に関する高等教育、中等教育、初等教育、幼児教育、生涯教育等であって、近年中に実践され、建築教育の発展に貢献した次に該当する優れた教育を対象にする

- (1) 斬新な教育プログラムを策定・実践し、その成果が認められるもの
- (2) 教科書・ビデオ・CD-ROM・DVD等の出版物、Web教材等のインターネットから提供される教材、模型教材等にあつて教育上効果が著しいと認められるもの

2. 応募資格

会員または代表者が会員であるグループ

3. 審査の対象

- (1) 会員が推薦または応募したもの
- (2) 本会支部、教育研究機関・団体および職場が推薦したもの

4. 審査資料

- (1) 候補推薦書 1部
- (2) 候補業績説明書 3部
- (3) 業績を具体的に説明する紙面による補足資料を添付することができる
- (4) 候補者が複数の場合は、それぞれの候補者が候補業績にどう関与したかを明記した資料（候補者はその業績に主となって関与した関係者の間で了解が得られていること）
- (5) 審査の必要上さらに詳細な資料の提出を求めることがある
- (6) 資料の作成費は応募者の負担とする

5. 表彰

- (1) 賞は「日本建築学会教育賞（教育業績）」、「日本建築学会教育賞（教育貢献）」と称し、賞状・賞牌を授与する
- (2) 1項で規定した業績を対象とするが、賞を受ける者はその業績に主となって関与した者を少数選ぶ
- (3) 賞を受ける者は個人が原則であるが、個人を特定しがたい場合には組織等を表彰する場合がある
- (4) 表彰する業績の名称および賞を受ける者は、選考の結果、候補推薦書と異なる場合がある
- (5) 適当な業績がなければ表彰しない場合もある
- (6) 表彰は総会の席上で行う

6. 表彰件数

厳選寡少を旨とし、日本建築学会教育賞（教育業績）は1件、日本建築学会教育賞（教育貢献）は4件を基準とする

7. 候補業績説明書

候補業績説明書は下記事項について図表・写真・文献リストを含めてA4判用紙4頁以内にまとめる

(1) 候補業績説明

日本建築学会教育賞（教育業績）

建築教育の発展への寄与ならびに建築教育をととした社会への顕著な貢献

日本建築学会教育賞（教育貢献）

次の評価基準のうち一つ以上を選定して、応募業績の意義、特色などについて記述すること

- ・教育の効果
- ・教育活動を通じた社会への貢献度
- ・当該分野での周知度
- ・教育上の創意工夫

(2) 候補者と業績との関係

候補者の業績がその所属する組織等の中で成し遂げられたものである場合には、当該候補者がその業績達成のために果たした役割を具体的に説明する

8. 受賞業績のプレゼンテーション

日本建築学会教育賞（教育貢献）の受賞者には大会の場で当該業績のプレゼンテーションをしていただく

9. 2007年日本建築学会教育賞選考委員会

- 委員長：吉野博（東北大学教授）
幹事：石川孝重（日本女子大学教授）
同上：坪内文生（鹿島建設）
委員：秋山恒夫（職業能力開発総合大学校教授）
同上：稲葉武司（建築と子供たちのネットワーク）
同上：久保猛志（金沢工業大学教授）
同上：小澤紀美子（東京学芸大学教授）
同上：服部岑生（千葉大学名誉教授）
同上：福和伸夫（名古屋大学教授）
同上：村上美奈子（計画工房主宰）

10. 資料の取扱い

(1) 資料は所定の候補推薦書に添付する。候補推薦書の書式は本会ホームページからダウンロードできるが、会誌に掲載してある書式をコピーしたものでも差し支えない。

候補推薦書書式ダウンロードURL:

<http://www.aij.or.jp/jpn/databox/2006/060712-2.doc>

(2) 提出先

〒108-8414 東京都港区芝5-26-20

社団法人日本建築学会

日本建築学会教育賞選考委員会

(3) 審査のために提出した資料で、返却を希望するものは返却する。

(4) 受賞者は提出資料1部を本会に寄贈する。

11. 日程

2006年10月16日(月) 17時 応募・推薦締切り

2007年4月 理事会で表彰業績の承認後公表

2007年5月 総会にて表彰

2007年9月 大会会場における受賞業績のプレゼンテーション(日本建築学会教育賞(教育貢献)のみ)

2007年日本建築学会教育賞候補推薦書

2006年 月 日

審査対象	教育業績 教育貢献 (まる印で囲む)			
業 績 名 <small>(ふりがな)</small>				
	英文			
候補者・ 会員番号 <small>(ふりがな)</small>			所 属 ・ 肩 書 <small>(ふりがな)</small>	
	英文		英文	
連絡先	〒			
	電話	FAX	E-mail	
推 薦 理 由				
推薦者			所 属	
提出資料の返却	要・不要	返却先	〒	

自薦の場合でも推薦理由を記入すること